

令和5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

瓜破小学校	学校	児童数	49
-------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.12	15.32	33.08	30.12	32.96	9.72	133.32	19.00	44.08
大阪市	15.97	18.72	32.66	38.27	45.10	9.50	147.92	20.35	51.13
全国	16.13	19.00	33.98	40.60	46.92	9.48	151.13	20.52	52.59
女子	14.33	12.92	37.17	29.38	29.29	10.11	124.50	13.71	45.54
大阪市	15.88	17.85	37.44	36.49	34.75	9.74	140.20	12.69	52.67
全国	16.01	18.05	38.45	38.73	36.80	9.71	144.29	13.22	54.28

結果の概要

女子のソフトボール投げで全国平均を上回った以外、全国平均を下回っている。体力合計点は全国比は男子（-8.51）、女子（-8.74）であり、昨年度と比較しても下がっている。

質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」の肯定的な回答状況は92.0%（全国92.9%）であった。また、1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合は16.3%であり、昨年度からは改善がみられる。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

運動能力テストでは男女ともに反復横跳び・20mシャトルランで全国平均に大きく水をあけられた。昨年度と同様、持久力で差がみられた。ここ数年、新築工事、コロナ禍などが重なり児童の運動する機会が減った影響はまだ大きいといえる。

「楽しく」運動できる機会を設け、主体的に運動に取り組めるように、冬場に体育委員の児童を中心に楽しく外で遊べるような企画なども考案し取り組みを続けている。

体育の授業をはじめ、休み時間にも外に出て元気に遊び姿は多く見られる。毎日ドッジボールを楽しんでいる学年でもあり、ソフトボール投げについては伸びがみられてるのと、授業以外にも「楽しんで」運動ができる環境や体力が向上するような取り組みを進めていきたい。